

この資料は、有限会社小坂屋漆器店様がプレス発表用に作成したものです。

「塩尻市奈良井の小坂屋漆器店」は下記により新商品発表会見を行います。是非取材
いただきたく、ご案内申し上げます。 令和4年8月2日

奈良井曲物新容器シリーズ「KIGARU」発表

～曲物職人と県が産地再興に向けて開発～

1. 日時 : 令和4年8月9日(火) 13:30 から
2. 場所 : 長野県庁3階会見場 (長野市大字南長野字幅下692-2) にて
3. 会見者 : 有限会社 小坂屋漆器店 代表取締役 小島貴幸
長野県 地域資源製品開発支援センター総合プロデューサー 五味英紀
4. 概要

長野県指定の伝統的工芸品「奈良井曲物(まげもの)」を製造販売する「小坂屋漆器店」は、県地域資源製品開発支援センターと連携し新しい容器シリーズ「KIGARU」を開発、販売を始めます。

近年業績低迷が止まらない県下の伝統工芸産業、多くの産地は存続が難しい状況にあり「曲物」もその一つです。技の維持・継承や後継者確保等諸々の課題がある中、何と言っても大事なものは変容する現代の生活ニーズに適う品を提供することです。

これを打開しようと長野県は昨年度、生活ニーズに適応した新スタイル伝統的工芸品を開発するプロジェクトを行いました。「小坂屋漆器店」は率先してそれに参加、県のスタッフ及び専門家(デザイナー2名)と共に新商品開発に取り組み、この度の発表に至りました。

「奈良井曲物」は、材料に丈夫でしなやかなヒノキ、耐水性に優れるサワラの地産材を併用、また漆仕上げを行うのが県外同種の産地にはない特長です。一つ一つ職人が熟練技で作る品は軽く丈夫で取り回し易く、自然な木目と漆の経年変化(色が淡く)が楽しめます。

内容物の保存性・抗菌性等の優れた機能性は昔から山仕事に持参する「めんば弁当」で知られていますが、今般はそれを清涼飲料やアルコール類を飲む「タンブラー(円筒型と円錐型)」、コーヒー豆や粉・お茶等を保管する「キャニスター」、お菓子等を保管する「マルチストッカー」という現代生活の用途に向けデザインしました。森林資源の有効活用で持続可能な社会に貢献、また曲物職人は殆ど残っていないので大変希少な品になります。信州生まれのこの新しい「曲物」を身近に置き、気軽に、末永くご愛用ください。

これまで伝統工芸品のPRは産地や技の紹介が前面に出ていましたが、消費者ニーズに適う使い勝手の良い商品がもっと広がれば、業績好転につながることも期待できます。

会見では商品を展示し、開発の経緯や技法の特徴等を紹介します。
コロナ禍の折、会見の際には感染防止にご協力をお願い致します。



左: タンブラー、右上: キャニスター、右下: マルチストッカー



有限会社 小坂屋漆器店
〒399-6303 塩尻市奈良井 709
TEL: 0264-34-3406
URL: <https://www.kozakaya.net/>


KIGARU